

6月3日：VN指数は月初、好調に取引開始 (VN-Index +1.45%)

- VN指数は上昇して6月の取引を開始した。S&Pグローバルより今朝発表された5月のPMIが堅調だったことから、市場はリスクオンとなった。
- 外国人投資家による売り圧力も弱まり、寄り付き後の上昇幅は拡大していった。
- ただ、後場には一部の銘柄で売りがみられ、指数の上値は抑えられた。
- ヘルスケアとメディアセクターを除いたすべてのセクターが上昇した。
- 367銘柄が上昇、96銘柄が下落、44銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は回復し、前営業日比39.2増の26.0兆ドンだった。

VN30指数は市場をけん引 (VN-30 +1.71%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、29銘柄が上昇し、1銘柄が下落となった。
- STB (+6.82%)とPOW (+6.75%)はストップ高を記録した。
- GVR (-0.43%)のみ下落した。

セクター・個別株の動き

- CMG (+6.90%)の国際事業部門であるCMCグローバルは、韓国ITのModoo CompanyとCADソフトの開発協力に関し覚書を交わした。
- VCB (+1.15%)、BID (+0.42%)、CTG (+2.19%)は1日、ロンタイン国際空港建設に係る18億ドル相当の融資実行に合意した。
- 外国人投資家は2470億ドンの売り越し。MBB (+3.91%)が最も買い越された一方、MWG (+0.63%)やFPT (+1.71%)の売り越しが大きかった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。この二



ニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。